

## 類似事例紹介

## 【No.1】

項目	内容
名称	新居浜市生涯活躍のまち拠点施設「ワクリエ新居浜」
自治体名	愛媛県新居浜市
所在地	愛媛県新居浜市新田町1丁目8-56
面積	敷地面積：約 18,241 m <sup>2</sup> 延床面積：約 5,560 m <sup>2</sup>
分類	多目的複合施設（地域紹介、木育推進、ワークスペース、コミュニティサロンなど）
供用開始	2021年6月1日
立地条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>新居浜駅から車で約10分</li> <li>新居浜ICから車で約25分</li> <li>新居浜駅からリーガホテル前行きバスに乗車、下車後徒歩約5分</li> <li>周辺に大型ショッピングモールや住友企業が立地。</li> </ul>
事業実施に向けた背景・経緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>2018年3月に廃校となった旧若宮小学校の全施設を活用し2020年6月から改修。2021年3月に完成。</li> <li>周辺に大型ショッピングモールや住友企業が立地する好条件を生かし、地域活性化の拠点として整備する計画。</li> <li>現在の校舎を活かしつつ、エレベーター、渡り廊下及び南棟へのウッドデッキの増築、また、トイレの洋式化と多目的トイレの設置、各室へ空調やIT回線設備の整備を中心とした改修を行う。</li> </ul>
整備後の施設概要（運営方法）	<ul style="list-style-type: none"> <li>南棟3階建、北棟2階建、給食棟1階建、運動場、体育館。</li> <li>現在は指定管理者制度で「株式会社ハートネットワーク」が運営。</li> <li>施設全体のコンセプトを「感性をはぐくみ「わくわく」を創造する」と設定。</li> <li>「歴史を活かし記憶をつなぐゾーン」、「感性をはぐくむゾーン」、「学びを深め創造するゾーン」、「新たな出会いと発見を生み出すゾーン」の4つのゾーンを設け、人生100年時代の到来にむけ、子どもから大人まで自分にとっての「わくわく」を発見し、関わり、創造することが出来る多目的複合施設としてリノベーション。</li> </ul> <p><b>【歴史を活かし記憶をつなぐゾーン】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>北棟1階には、若宮小学校の歴史や地域を紹介するアーカイブエリアがある。また、地域住民の活動を支援する場所として、団体の活動などを支援する地域活動支援室がある。</li> </ul> <p><b>【感性をはぐくむゾーン】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>南棟1階は、就学前の乳幼児、子どもを対象とした、木のおもちゃを活用した木育推進拠点として活動している。木の温もりに触れながら自由に遊ぶことができる。</li> </ul>

## 類似事例紹介

### 【学びを深め創造するゾーン】

- 南棟2階には、各種講座やセミナーを開催するためのリカレントルーム・ものづくり工房、個人単位のワークスペース・学習スペースとして活用するワーキングルームやレンタルオフィス、市民の皆さんが音楽活動を楽しむためのスタジオがある。

### 【新たな出会いと発見を生み出すゾーン】

- 人工芝を敷き詰めウッドステージを設置した憩いのスペースワクワク広場や自由に交流・利用のできるコミュニティサロンがある。

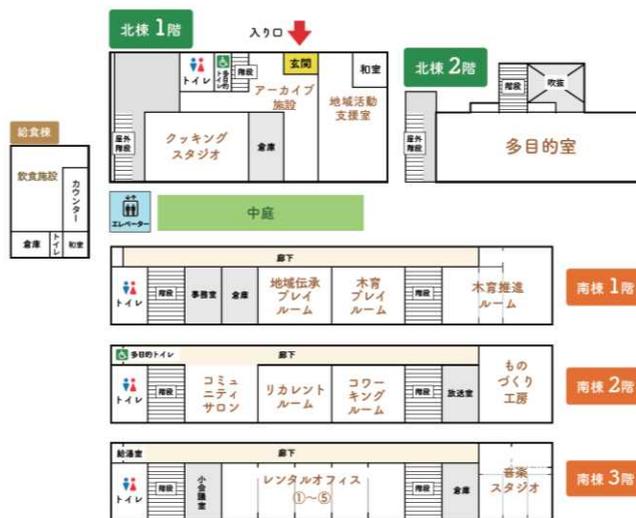


写真. 内観 (コワーキングルーム)



写真. 内観 (木育推進ルーム)

図. 校舎内全体図



写真. 外観

事業スケジュール

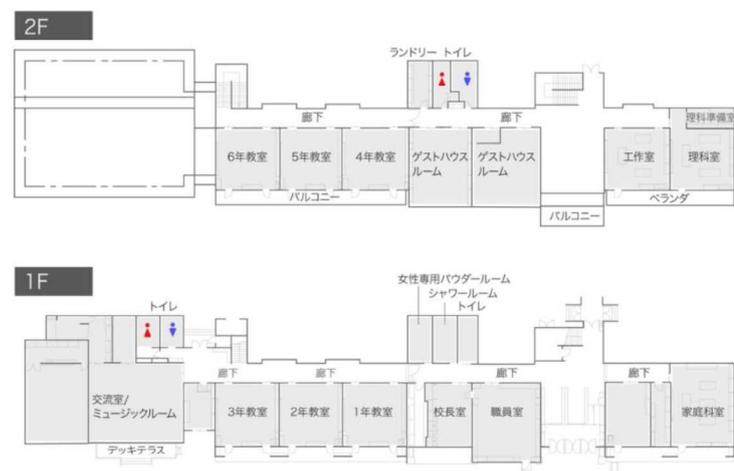
2018年3月：若宮小学校が廃校  
2020年6月～：改修  
2021年3月：完成  
2021年6月1日：供用開始

参 考  
U R L

新居浜市生涯活躍のまち拠点施設「ワクリエ新居浜」HP  
<https://wakurie.jp/>  
新居浜市 HP  
<https://www.city.niihama.lg.jp/soshiki/sousei/syougaiikatuyaku1.html>

## 類似事例紹介

### 【No.2】

項目	内容
名称	馬籠ふるさと学校
自治体名	岐阜県中津川市
所在地	岐阜県中津川市馬籠 4797-230
面積	<ul style="list-style-type: none"> <li>校舎棟：約 1,600 ㎡</li> <li>運動場：約 9,900 ㎡</li> </ul>
分類	複合合宿施設（宿泊、スポーツなど）
供用開始	2018年4月
立地条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>中央自動車道中津川 IC から車で約 15 分</li> <li>JR 中津川駅から路線バス・タクシーで約 24 分</li> <li>観光地「中山道馬籠宿」から徒歩 5 分</li> <li>中津川市馬籠総合グラウンドに隣接</li> </ul>
事業実施に向けた背景・経緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>2004 年度に廃校となった旧山口村立神坂小学校を活用。</li> <li>廃校後は、社会教育施設として一時活用していたが、地元との協議の結果、地域コミュニティ及び各種スポーツ合宿機能を担いながら外国人観光客への地域文化振興機能を持たせた複合合宿施設として 2018 年 4 月に生まれ変わった。</li> <li>プロポーザル方式により、設計、改修、管理運営を一括で募集し、設計から管理運営業者に関わってもらえるように PFI 手法を用いた。</li> </ul>
整備後の施設概要（運営方法）	<ul style="list-style-type: none"> <li>木造 2 階建（宿泊施設、観光案内、シャワールーム）、運動場、体育館。</li> <li>現在は指定管理者制度で「株式会社クアリゾート」が運営。</li> <li>施設全体のコンセプトを「大自然に囲まれた、泊まれる学び舎」と設定。</li> <li>教室は、合宿・研修の宿泊場所や、旅行向けのゲストハウスとして目的に合わせて利用可能。</li> <li>既存学校施設をそのまま活かし、中津川市の豊かな自然や近隣にある文化財観光地（中山道馬籠宿）が満喫できる「スポーツ合宿機能」「外国人観光客宿泊機能」「地域交流機能」を有している。</li> </ul>
 <p style="text-align: center;">図. 校舎内全体図</p>	

## 類似事例紹介

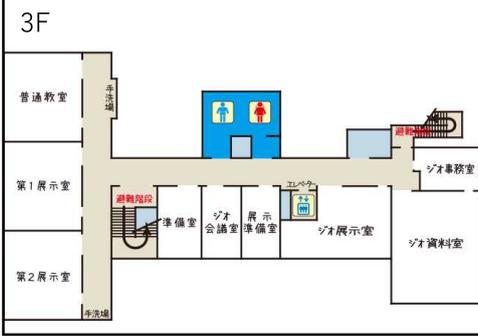
	 <p>写真. 内観 (宿泊室)</p>	 <p>写真. 内観 (交流室)</p>
<p>事業スケジュール</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2005年3月：神坂小学校が廃校</li> <li>• 2016年度：馬籠ふるさと学校利活用推進協議会（8回）</li> <li>• 2017年度：馬籠ふるさと学校利活用推進協議会（5回） 研修・宿泊施設及び地域の拠点施設とするため改修</li> <li>• 2018年4月：供用開始</li> </ul>	
<p>参 考 U R L</p>	<p>馬籠ふるさと学校 HP  <a href="https://gifu-magome.jp/">https://gifu-magome.jp/</a>          文部科学省「廃校施設活用事例集」  <a href="https://www.mext.go.jp/content/20210310-mxt_sisetujo-000010166_02.pdf">https://www.mext.go.jp/content/20210310-mxt_sisetujo-000010166_02.pdf</a>          中津川市 HP  <a href="https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/soshikikarasagasu/shogaigakushusportska/4/3/2457.html">https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/soshikikarasagasu/shogaigakushusportska/4/3/2457.html</a>          岐阜県中津川市 廃校活用事例（中津川市文化スポーツ部生涯学習スポーツ課）  <a href="https://www.mext.go.jp/content/1422825_2-1.pdf">https://www.mext.go.jp/content/1422825_2-1.pdf</a></p>	

## 類似事例紹介

### 【No.3】

項目	内容
名称	秋川渓谷戸倉体験研修センター（戸倉しろやまテラス）
自治体名	東京都あきる野市
所在地	東京都あきる野市戸倉 325 番地
面積	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 敷地面積：約 11,747 m<sup>2</sup></li> <li>• 延床面積：約 2,585 m<sup>2</sup>（体験研修施設：約 1,961 m<sup>2</sup>、体育館：約 624 m<sup>2</sup>）</li> </ul>
分類	複合合宿施設（宿泊、農業・自然体験、作品展示等）
供用開始	2016 年 4 月
立地条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>• あきる野 IC から車で約 20 分</li> <li>• JR 武蔵五日市駅より徒歩約 7 分</li> </ul>
事業実施に向けた背景・経緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2013 年 3 月に廃校となった旧あきる野市立戸倉小学校を活用。</li> <li>• 2012 年度に「戸倉小学校施設・地域検討会議」が発足し、廃校活用事例の視察を行う。</li> <li>• 2014 年度に「旧戸倉小学校運営委員会」が発足し、有識者・地域住民・産業関係者で具体的な活用策を検討。</li> <li>• 2015 年度に開業準備を開始し、「新四季創造株式会社」を指定管理者とし、2016 年 4 月に供用を開始する。</li> </ul>
整備後の施設概要（運営方法）	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 鉄筋コンクリート造 3 階建</li> <li>• 施設全体のコンセプトを地域と都市間交流を目的とした「体験」「宿泊」「飲食」「展示」の 4 つの機能を備えた学校と設定。</li> <li>• 市が誇る自然、歴史、文化等の地域資源の活用を図り、学校・企業等の団体向けに「農業」や「自然活動」の体験を通して、体験学習及び研修の場を提供し、地元の方と共に、将来を担うこどもから大人まで多様な人材を育成することを目的としている。</li> </ul> <p><b>【体験】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 農業体験：季節ごとの野菜を戸倉の畑で収穫や調理体験できる。</li> <li>• 自然体験：山歩きや野鳥観察など、戸倉の自然にふれる体験ができる。</li> <li>• モノづくり体験：銅版画・木版画など、オリジナルの作品づくりが体験できる。</li> <li>• 郷土文化体験プログラム：歴史や郷土文化に触れることができる。等</li> </ul> <p><b>【宿泊】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 小学校の教室を改修した学校時代の名残を感じる客室。</li> <li>• 洋室（2 段ベッド 4 台）：4 室、和室（定員 16 名）：1 室</li> </ul> <p><b>【飲食】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 旧校長室と職員室を改修した多摩産材を使用した木の温もりを感じるレストラン（50 席）。</li> </ul> <p><b>【展示】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 第一展示室：地域の方による芸術作品を展示。</li> <li>• 第二展示室：アーティストインレジデンス卒業生作品である版画作品を展示。</li> <li>• ジオ展示室：秋川流域の地学的遺産や文化的遺産の展示資料を展示。</li> </ul>

## 類似事例紹介

	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <p><b>1F</b></p>  </div> <div style="width: 45%;"> <p><b>2F</b></p>  </div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p><b>3F</b></p>  </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>図. 校舎内全体図</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="width: 45%; text-align: center;">  <p>写真. 外観</p> </div> <div style="width: 45%; text-align: center;">  <p>写真. 内観 (展示室)</p> </div> <div style="width: 45%; text-align: center;">  <p>写真. 内観 (洋室)</p> </div> </div>
<p>事業スケジュール</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2013年3月：旧あきる野市立戸倉小学校が廃校</li> <li>• 2012年度：「戸倉小学校施設・地域検討会議」が発足し、廃校活用事例を視察。</li> <li>• 2013年度：「戸倉小学校施設・地域検討会議」で活用計画をまとめる。</li> <li>• 2014年度：             <ul style="list-style-type: none"> <li>「旧戸倉小学校運営委員会」発足し、有識者・地域住民・産業関係者で具体的な活用策を検討。</li> </ul> </li> <li>• 2015年4月：「旧戸倉小学校運営委員会」を中心に開業準備開始</li> <li>• 2015年10月：指定管理者（新四季創造(株)）が運営開始</li> <li>• 2016年4月：供用開始</li> </ul>
<p>参 考 U R L</p>	<p>秋川溪谷戸倉体験研修センター（戸倉しろやまテラス）HP  <a href="http://tokura-taiken.jp/">http://tokura-taiken.jp/</a>          川島町小学校統合協議会による視察報告（平成28年度）  <a href="https://www.town.kawajima.saitama.jp/secure/2497/28-3_shiryo1-1.pdf">https://www.town.kawajima.saitama.jp/secure/2497/28-3_shiryo1-1.pdf</a></p>

## 類似事例紹介

### 【No.4】

項目	内容
名称	都市交流施設「道の駅 保田小学校」
自治体名	千葉県鋸南町
所在地	千葉県安房郡鋸南町保田 724
面積	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 敷地面積：約 14,235 m<sup>2</sup></li> <li>• 延床面積：約 3,487 m<sup>2</sup></li> </ul>
分類	道の駅
供用開始	2015年12月11日
立地条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>• JR 保田駅より徒歩約 16 分</li> <li>• 鋸南保田 IC から車ですぐ</li> </ul>
事業実施に向けた背景・経緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2014年3月に廃校となった旧鋸南町立保田小学校を活用。</li> <li>• 2010年に町の総合計画策定時に設けた策定懇話会において、住民代表から出たアイデアが利活用のきっかけとなる。</li> <li>• 農林水産省の「農山漁村活性化プロジェクト支援交付金」の支援を受け、事業費約13億円のうち、約3億5,000万円の補助を獲得する。</li> <li>• 鋸南町が施設を整備し、「共立メンテナンス」が指定管理事業者として運営にあたる。</li> </ul>
整備後の施設概要（運営方法）	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 体育館 1 階・校舎 2 階・職員室棟一部増築 2 階（鉄筋コンクリート造、鉄骨造）</li> <li>• 施設全体のコンセプトを「守る、育てる、伝える里山広場」と設定。</li> <li>• 農林水産物の販売などを通じて農林漁家の経営安定を図るほか、観光情報や移住・定住情報の発信、遊休農地の紹介や農業体験などを通じて、都市と農山漁村の交流を活性化させる拠点として活用していく。</li> <li>• 災害時には防災拠点として地域住民、帰宅困難者などの広域避難所として機能させる。</li> </ul> <p><b>【旧体育館】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 農産物や加工品の直売所「里山市場 きょなん楽市」</li> </ul> <p><b>【1階】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 飲食店・物販店舗</li> <li>• まちのギャラリー</li> <li>• まちのコンシェルジュ</li> </ul> <p><b>【2階】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 教室の面影を残して再生した宿泊施設「学びの宿」（個室 10 室：各室ベッド 4 台、大部屋 2 室：収容人数各 20 名）</li> <li>• 温浴施設「里の小湯」</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 鋸南町の花々や野草を植えた原っぱ</li> <li>• 子どもが遊べる屋内広場</li> <li>• イベント広場</li> </ul>

# 類似事例紹介



図. 全体図



写真. 外観 (旧体育館)



写真. 外観 (旧校舎)



写真. 内観 (直売所)

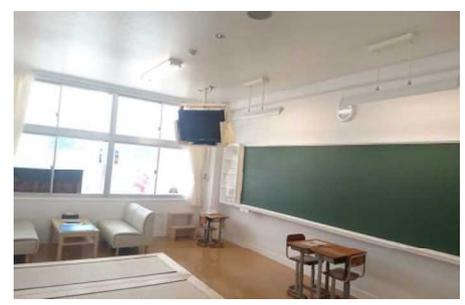


写真. 内観 (学びの宿)

事業スケジュール

- 2014年3月：旧鋸南町立保田小学校が廃校
- 2015年12月11日：供用開始

参 考  
U R L

道の駅 保田小学校 HP  
<https://hotasho.jp/>  
 新・公民連携最前線 PPP まちづくり HP  
<https://project.nikkeibp.co.jp/atclppp/15/433782/092500114/>  
 自治体ポータル「千葉県鋸南町の取り組み」  
<https://www.nec-nexs.com/supple/autonomy/interview/kyonan/>

## 類似事例紹介

### 【No.5】

項目	内容
名称	たちかわ創造舎
自治体名	東京都立川市
所在地	東京都立川市富士見町 6 - 46 - 1
面積	延床面積：5,245 ㎡
分類	多目的複合施設（インキュベーション・センター、フィルムコミッション、サイクル・ステーションなど）
供用開始	2015 年 9 月 27 日
立地条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>• JR 中央線・南武線・青梅線「立川」駅南口より</li> <li>• 立川バス／富士見町操車場行、西武バス／新道福島行「団地西」下車徒歩 3 分</li> </ul>
事業実施に向けた背景・経緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2004 年度に廃校となった旧多摩川小学校を活用。</li> <li>• 2007 年より市民有志で設立した市民団体「たまたがわ・みらいパーク企画運営委員会」が立川市とパートナーシップ協定を締結し、「たまたがわ・みらいパーク」として運営してきたが、A 棟・B 棟のうち稼働率が低い A 棟を、民間事業者による運営とする方針になり、2015 年にたちかわ創造舎が開設された。</li> </ul>
整備後の施設概要（運営方法）	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 鉄筋コンクリート造 4 階建</li> <li>• 「NPO 法人アートネットワーク・ジャパン」が管理運営を担い、事業を行う。</li> <li>• 施設全体のコンセプトを「共に学ぶ・創る・発信するファクトリー」と設定。</li> <li>• 「インキュベーション・センター事業」、「フィルムコミッション事業」、「サイクル・ステーション事業」、「コミュニティ・デザイン事業」の 4 つの事業を柱として、多摩エリアを中心に文化を担う人々や地域の方と共に歩みながら、多岐にわたるプログラムを展開、各施設と協力しながら広く発信している。</li> </ul> <p><b>【インキュベーション・センター事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 専門性の高い文化団体の活動をハードとソフトの両面から支援する。</li> <li>• シェア・オフィス、イベント・スペース、倉庫を廉価で提供。</li> <li>• シェア・オフィス・メンバーと協力してワークショップやイベントの共催。</li> <li>• 多摩エリアへの情報発信やネットワークの構築をサポート。</li> </ul> <p><b>【フィルムコミッション事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 元小学校であった施設を撮影のロケ地として提供するため、教室・体育館・校庭・屋上などを小学校として使われていた頃に近い状態で残している。</li> <li>• 校舎 2F に撮影専用スペースがあり、創作に集中できる環境を提供。</li> <li>• 学校や教室を使った実践的な映像製作ワークショップの開催。</li> <li>• 立川市の歴史を記録する映像のアーカイブや 16 ミリフィルムの上映会の実施。</li> </ul> <p><b>【サイクル・ステーション事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 多摩川を走るサイクリストが快適に過ごせるように、休憩スペースや情報等を提供。</li> </ul>

## 類似事例紹介

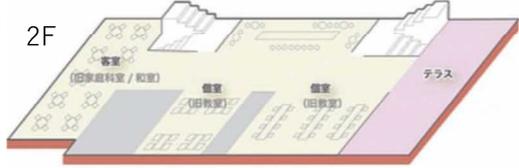
	<ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツサイクルを安全に楽しむためのレベル別のサイクリング・スクールやワークショップの開催。</li> <li>自転車で自然の中を走ったり、レースを楽しんだりするイベントの共催。</li> </ul> <p><b>【コミュニティ・デザイン事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>芸術文化やサイクルスポーツで街を活性化する事業を企画・製作、たちかわ創造舎内外にて発信。</li> <li>行政や公共団体、商業施設の文化事業に協力して、イベントやプロジェクトを企画・運営。</li> <li>学校や教育機関を連携して、各世代に向けた「学び」の機会と「体験」の場を創出。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>1階</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>2階</p>  </div> <div style="text-align: center;">  <p>写真. 外観</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>写真. 内観（応接室）</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">図. A棟1階・2階平面図</p>
<p>事業スケジュール</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2004年：旧多摩川小学校が廃校</li> <li>2007年：市民有志で設立した市民団体「たまたがわ・みらいパーク企画運営委員会」が立川市とパートナーシップ協定を締結し、企画運営を担う。</li> <li>2010年・2011年：立川市が新たな活用方針・事業方針の検討。その結果「たまたがわ・みらいパーク」の事業運営をB棟に集約し、A棟は民間事業者の運営とする方針を決定。</li> <li>2012年：旧多摩川小学校有効活用事業の事業者を募集。</li> <li>2013年：基本協定締結</li> <li>2015年：9月27日供用開始</li> </ul>
<p>参 考 U R L</p>	<p>たちかわ創造舎HP  <a href="https://tachikawa-sozosh.jp/">https://tachikawa-sozosh.jp/</a>          立川市HP  <a href="https://www.city.tachikawa.lg.jp/chiikibunka/tachikawasozosha.html">https://www.city.tachikawa.lg.jp/chiikibunka/tachikawasozosha.html</a></p>

## 類似事例紹介

### 【No.6】

項目	内容
名 称	のじまスコラ
自治体名	兵庫県淡路市
所在地	兵庫県淡路市野島臺浦 841-5
面積	延床面積：約 1,670 m <sup>2</sup>
分類	地域活性化施設（6次産業化・地域住民の交流の場）
供用開始	2012年8月4日
立地条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 淡路ICから車で約15分</li> <li>• 北淡ICから車で約10分</li> </ul>
事業実施に向けた背景・経緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2010年3月に廃校となった旧淡路市立野島小学校を活用。</li> <li>• 地元住民との学校再編説明会の中で、廃墟化による地元イメージや青少年教育への悪影響が問題視され、早急に地域活性化に繋がる企業誘致をして欲しいという要望があったため、市で公募し利活用を図ることとした。</li> <li>• 公募型プロポーザル方式をとり、2011年10月に「株式会社パソナふるさとインキュベーション」と契約を締結。</li> <li>• 校舎と校舎敷地を無償譲渡とし、地域の体育活動での利用や災害時の避難所等に使うため、体育館と校庭は市の管理のままとした。</li> </ul>
整備後の施設概要（運営方法）	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 鉄筋コンクリート造3階建</li> <li>• 施設全体のコンセプトを「農・食・学・芸」と設定。</li> <li>• 農業を中心とした加工品の開発や流通、販売、観光、研修等あらゆる機能を設けることで、島内外から多くの方々が訪れ賑わう「地域交流の場」となることを目指し、地域での雇用創造と経済の活性化を図っている。</li> </ul> <p><b>【1階】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• カフェ： とれたて野菜やフルーツを使用したジュースやランチメニュー、軽食を提供</li> <li>• 直売所： パソナチャレンジファームや地元の周辺農家で作った農産物や海産物、加工品などの特産品を販売する。また、淡路島内の観光施設の案内を行うコンシェルジュ機能を設ける。</li> <li>• ベーカリー： 地元でとれたて農産物や食材を使用し、パンやピザ、旬のフルーツを使用した洋菓子などを製造販売する。</li> <li>• 加工所/集荷・選果場： パソナチャレンジファームで栽培されたバジルを使った加工品の製造。 またパソナチャレンジファームでとれたて野菜や、周辺農家が収穫した農作物を集荷し、定期便の販売を行う。</li> </ul> <p><b>【2階】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• イタリアンレストラン</li> </ul>

## 類似事例紹介

	<p><b>【3階】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>音楽小ホール： 音楽室だった防音設備等を生かし少人数用の音楽ホールとして活用。若い音楽家や地域の方が集い、ミニコンサートの開催や演奏の練習場として活用する。</li> <li>ワークショップスペース</li> <li>BBQ テラス</li> <li>キッズスペース</li> </ul> <p><b>【屋外】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>動物園</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>1F</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>2F</p>  </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>3F</p>  </div> <p style="text-align: center;">図. 校舎内全体図</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>写真. 内観 (マルシェ)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>写真. 外観</p> </div> </div>
<p>事業スケジュール</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2010年3月：旧野島小学校が廃校</li> <li>2011年6月：事業者公募開始</li> <li>2011年10月：「株式会社パソナふるさとインキュベーション」と契約締結</li> <li>2012年8月4日：供用開始</li> </ul>
<p>参 考 U R L</p>	<p>のじまスコーラ HP  <a href="https://www.nojima-scuola.com/">https://www.nojima-scuola.com/</a>          株式会社パソナグループ HP  <a href="https://www.pasonagroup.co.jp/news/index112.html?itemid=741&amp;dispmid=798">https://www.pasonagroup.co.jp/news/index112.html?itemid=741&amp;dispmid=798</a>          大船渡市議会 総務常任委員会 令和元年度 行政視察報告書  <a href="https://www.city.ofunato.iwate.jp/uploaded/attachment/20758.pdf">https://www.city.ofunato.iwate.jp/uploaded/attachment/20758.pdf</a></p>